

AI実習課題レポート 2025A

[第1回～第3回]

- 課題期間：2025/6/19,26,7/3(木)
- 課題提出期限：2025/7/10(木) 9:00

クラス	学籍番号	氏名
A	20123021	近田暖人

以下の部分を、提出用フォーマットとして活用すること

第10回グループ課題の要約・整理

回数	グループ名	発表者	発表内容
10	オニキスチャコール	高橋 昂成	自動車メーカー5社のオントロジーを作成していた。販売カラーを記述。Swishで対話的な質問をしていたオントロジーで定義されたクラスとインスタンスを正確に記述する必要があること。 車やバイクなど自分の好きな色や形で欲しいものを探し出せるようになる。 オントロジーの構造内の関係性を理解しないと論理型プログラミングを記述できないことが論理プログラ
10	トパーズゴールド	古賀 真之介	prologの活用方法として曖昧な質問から答えを検索エンジンやチャットボットの応答の推論ができる。 事実とルールをそのまま記述すれば良いため直感的に記載できること。 単に質問に答えるだけでなく論理に基づいて答えを導くことで人間的な思考に近いことができる。 オレンジ色の魚の例を出していた。
10	ガーネットバーガンディ	矢島 美優 高張 多聞	スプラトゥーンと家族構成のオントロジーを作成した。prologの活用方法として、「AはBの親」「BはCの兄」などの関係を入れると、自動で人間関係を推理してくれること。 推論を書くことで全てのパターンを書かなくても推論を元に必要な情報を出すことができる、 オントロジーと比べて記述を少なくできるのではないかと思います。
10	ダイヤモンドシルバー	安宅 心	Swishで日本とアメリカのどちらが古いかを質問していた。 Zebraパズルでファイナルファンタジーをプレイしている人は誰かというパズルを作成していた。 メリットとしてオントロジーデータの検証と整合性チェックに利用可能なこと、 RDF,OWLデータを直接読み込む機能により自動的なルール利用も可能であること。 デメリットとしてOWLからprologへの変換は簡単でないこと、推論の複雑性による処理が増大することが
10	ターコイズアクア	長尾 優真	ちびまる子ちゃんのprologを作成していた。クラスメートや家族、人間関係を書いていた。 まる子の親は誰かなどを質問して返答をもらっていた。事実だけを書いただけで推論を立ててくれるのはpythonなどとは違い推論の処理を書かなくて良いため簡単に推論を立てることができるということ。

第11回グループ課題の要約・整理

回数	グループ名	発表者	発表内容
11	ダイヤモンドシルバー	安宅 心 河南 慈音	コラボラトリーを利用してラグビー選手の名前、出身地などを作成していた。 気づきとしてエンドポイント内の構造を理解していないとうまく出力できないことと、 エンドポイントが変更できないのではないかとということ。

回数	グループ名	発表者	発表内容
11	ガーネットバーガンディ	近田 暖人 矢島 美優	Wikidataを利用して名前にマリオがつくゲームの一覧の出力をおこなった。 DBpediaで日本百名山の標高3000mの山を出力をした。 検索したい項目をどんな名前でつながっているかわからないと、 どんなクエリを書けば良いのかわからなくなり、RDFの構造を理解していないと作りにくいと感じました。
11	トバースゴールド	小林 響 五味 帆翔 紺野 唯	新潟の神社と地震のlodから検索したのと、松本市の人口動態について調べていた。 オントロジーに関するrdf検索、それぞれの正式名称と説明文をDBpediaから取得をおこなっていた。 メリットとしてクエリを記述することで簡単にデータの中から目当てのデータを出力できること、 クエリの書き方によって欲しい情報を細かく検索できること。 データによって語彙が違うためどの語彙がどんな意味を持つかを理解する必要があることが挙げられてい
11	ターコイズアクア	長尾 優真	DBpediaを使ってドラゴンボールのキャラクターとヤンキースのピッチャーについてと、 wikidataを利用して日本のrpgのゲームを検索していた。 メリットとしてエンドポイントがあることで自分でデータを作らなくても情報を取得することができる、 膨大なデータの中から自分の調べたい情報を検索できることが挙げられていた。 デメリットではデータが完全ではないため自分が欲しい情報がない場合がある、 rdfの構造を理解しないとクエリを作成することが難しいと言っていた。
11	オニキスチャコール	高橋 昂成	Japanサーチを利用して平安時代に作られた作品の名前やタイトル、イメージ画像を出力していた。 構造化されたセマンティックweb情報の探索に有効、 英語名での検索ができるように英語ラベルの記述がある。 グラフデータベースで英語表記のラベルをつけることが容易なこと、 リレーショナルデータベースでは構造を変更しなければならない慎重な作業で手間がかかると発表してい

第12回グループ課題の要約・整理

回数	グループ名	発表者	発表内容	発表への質疑・コメント
12	ダイヤモンドシルバー			
12	ガーネットバーガンディ			
12	エメラルドグリーン			
12	アメジストパープル			
12	トバースイエロー			

[自己成長、成果、上位成績に向けて] 個人成果の報告

注意事項

- 直近3回分の個人演習と毎回のグループ課題の実施結果について、
- 学生ごとの個人のレポートとする
- 他の学生のレポートをコピー＆ペーストしたことが発覚した場合、不正行為とみなし、規程に基づく懲罰適用の可能性があるので絶対にやってはいけない

参考文献、URL